

いみず 市議会だより

Imizu City Congress News

No.66

令和4年5月1日発行

●発行／射水市議会 ●編集／広報委員会
〒939-0294 富山県射水市新開発 410 番地 1
TEL (0766) 51-6610 FAX (0766) 51-6645
E-mail gikai@city.imizu.lg.jp



下条川千本桜とスイセン

4月	3月	2月
20日 広報委員会	4日 議会運営委員会、本会議(代表質問、 全員協議会、広報委員会) 7日 本会議(一般質問) 8日 本会議(一般質問)、 予算特別委員会	28日 議会運営委員会、本会議、 全員協議会 【定例会】
15日 総務文教常任委員会 18日 民生病院常任委員会 19日 産業建設常任委員会	9日 総務文教常任委員会 10日 民生病院常任委員会 11日 産業建設常任委員会 14日 港湾振興特別委員会、 議会改革特別委員会	18日 議会懇談会 22日 議会運営委員会、全員協議会
16日 予算特別委員会 17日 予算特別委員会、 議会運営委員会		
18日 本会議、議会運営委員会		

市議会のついで

代表質問

- 1 4期目を迎えられた夏野市長が感じておられる国と地方の役割について
- 2 新年度予算の特徴について
- 3 新港ビル株式会社への追加出資について



【自民射水の会】
高橋 久和 議員

問①▶ 新型コロナウイルス感染症対策とコロナ後のまちづくりを進めていく上で、国と地方の役割をどのように感じているのか。

答①▶ 地方分権一括法では、継続的に地方への権限移譲や規制緩和が進められているが、今般の新型コロナウイルス感染症対策においては、国と地方との

情報共有が十分に図られていない面があると感じている。

地方自治体は住民に最も身近な立場で、大切な命や財産を守る責務に加え、ウェルビーイング^{*}の視点による行政運営が重要になると捉えており、国には地方の役割を踏まえた適切な情報提供と財政支援等により、持続可能で自立したまちづくりへの後押しをお願いしたい。

問②▶ 幅広い世代から選ばれる魅力あるまちづくりとしての新年度予算の特徴について伺う。

答②▶ ポストコロナを見据え、生活様式の多様化に対応する事業や市民生活の利便性向上を図る事業などを盛り込み、市民一人ひとりが幸せや豊かさを実感できる施策を進めていきたいと考えている。

問③▶ 新港ビルへの追加出資に至った経緯及び株主としての役割・責任について伺う。

答③▶ この宿泊施設は新湊地区のみならず本市の滞在型観光を進める上で欠くことのできない機能であることから、新たなまちづくりの一步と捉え、地域経済界等とともに追加出資することとした。宿泊施設を活用した販賣創出や交流

人口の拡大を目的とした取組を継続していくことが、責任を果たすことに繋がると考える。



その他の質問

- ◆ 新型コロナウイルス感染症への対応について
- ◆ ICT 教育の課題と環境の整備について
- ◆ コロナ禍における総合計画の策定について
- ◆ 連携中枢都市圏「とやま呉西圏域」の活動について
- ◆ フットボールセンターの完成と運営について
- ◆ 越中大門駅のエレベーター設置について
- ◆ コロナ禍における企業誘致の状況について
- ◆ 雨水対策事業について
- ◆ 水田農業に係る現状と課題について

一般質問

- 1 太閤山地区リノベーション計画を踏まえた DX の推進について
- 2 射水市市有地における放置自動車について



山本 満夫 議員

問①▶ 結ネットの現状及び自動車運転課題調査業務について伺う。

答①▶ 電子自治会アプリ「結ネット」を導入し、自治会・町内会の運営に活用するモデル団体を募集しており、今後もより多くの人に利用してもらえるよう、アプリ導入のメリットなどを広報していく。自動運転課題調査業務に関し、実施場所については、今後の調査業務の中で検討していくこととなるが、太閤山地区中心部と小杉駅をつなぐ路線等も検討することとしている。

問②▶ 射水市市有地における放置自動車の現状について伺う。

答②▶ 本市有地における過去10年の放置自動車対応件数については、合計14件であり、うち13件は撤去対応済で、残る1件については現在所有者の確認中である。



^{*} の文字については最終ページに用語解説があります。

代表質問

1 公立学校の教員不足について

2 市民病院の運営について

3 越中大門駅周辺地区のバリアフリー基本構想について



【自民議員会】
奈田 安弘 議員

問①▶ 公立学校の教員不足について伺う。

答①▶ 県では、5月1日時点で、未配置は小学校で10名、中学校で4名であり、市では未配置はなかった。県の令和4年度教員採用選考検査受検倍率は2.1倍で、年々低くなっている。県では、教員UIJターンセミナーの開催や教員養

成講座を実施し、教員の魅力をPRするとともに、特別選考枠の拡大など志願者増のための見直しが行われている。市としても教員養成講座の若手教員の派遣や退職者に再任用等での協力を求めるなど教員の確保に努めている。

問②▶ 市民病院の運営について伺う。

答②▶ 令和4年度の診療報酬改定は、重症度の要件の厳格化など市民病院にとって厳しい改定であることから、救急搬送患者等の受入れ強化や、在宅療養患者の積極的な受入れに取り組むことで地域住民に信頼される病院を目指す。なお、経営状況については、令和4年1月末現在の純利益は1億7千万円となっており、費用増加により年度末には減少するが前年度に比べ改善する見込みである。関係機関との連携強化に取り組むことで入院患者の確保を図り、さらなる経営改善に努めていく。

問③▶ 越中大門駅周辺地区のバリアフリー基本構想について伺う。

答③▶ 同地区の生活関連施設や、それらを結ぶ生活関連経路の状況をふまえて、課題を整理し、基本目標を掲げ事業を進めていく。駅へのエレベーター設置

については、実施予定時期を、令和4年度から7年度としており、4年度に基本設計に係る補助金を予算計上した。



その他の質問

- ◆新年度予算について
- ◆国の税制改正に伴う本市財政への影響について
- ◆本市の業務継続計画（BCP）について
- ◆循環型社会推進への取組について
- ◆新年度における新たな子育て支援策について

一般質問

1 地域包括支援センターについて

2 介護人材の確保について

3 ヤングケアラー対策について

4 福祉燃料券の取扱いについて



石田 勝志 議員

問①▶ 地域包括支援センターについて。委託料の変遷と今後の展望は。

答①▶ 配置義務の三職種について当初は1,400万円、平成27年からは1,500万円に変更した。今後圏域の見直しや再編も含め、地域包括支援センター運営協議会で検討していく。

問②▶ 介護人材の確保について。奨学金の要件変更の内容は。

答②▶ これまでは市内の介護事業所での5年間の継続勤務を免除要件としていた返済免除の規定を、介護福祉士の国家資格を取得した場合は3年間に短縮した。

問③▶ ヤングケアラー対策について。関係部署の連携強化と伴走的な支援体制は。

答③▶ 教育・福祉・介護・医療などの関係機関が連携し、支援が途切れない体制の構築に努める。

問④▶ 福祉燃料券配布事業について伺う。

答④▶ 今後、同様の事業の実施を検討する場合には、今回の事業効果や利便性の検証を踏まえ市民や業者にとって、より利用しやすい事業となるよう研究していく。



一般質問

- 1 学校給食について
- 2 射水市指定避難所について
- 3 マイナンバーカードの普及と行政サービスの展望について



大垣 友和 議員

問①▶ 学校給食における食品廃棄物削減の取組についてどのような取組を行っているのか伺う。

答①▶ 身体計測の結果から学年ごとに給食量を調整するなど配慮している。児童・生徒に対しては食に関する知識や興味関心を深める学習に取り組んでいる。

問②▶ 本市における指定避難所について伺う。

答②▶ 災害時に円滑に避難者を受け入れるため小・中学校などの指定避難所に食料や毛布を備蓄している。このほか、間仕切り、マスクなども別途備蓄しており、感染症に対応した避難所開設に備えている。

問③▶ マイナンバーカード普及に伴う行政サービスの展望について伺う。

答③▶ 健康保険証、ワクチン接種証明、給付金の迅速な支給、運転免許証など利活用の推進に取り組んでいる。引き続き、市民の利便性向上につながるサービスの充実に取り組んでまいります。



一般質問

- 1 海王丸パーク開園 30 周年及び新湊大橋開通 10 周年について
(i)新湊大橋開通後の経済効果について
(ii)ランドマークとして価値を高めていくための取組について
(iii)新湊大橋開通記念イベントについて



杉浦 実 議員

問①(i)▶ 海王丸パーク開園、新湊大橋開通後の経済効果について伺う。

答①(i)▶ 平成24年の新湊大橋開通後、海王丸パーク来場者数が令和元年度に過去最大となる120万人を記録している。さらに、新湊きつときと市場の開業や周辺施設の入込数も増加しており、経済効果は大変大きいと考えられる。

問①(ii)▶ 富山県を代表するランドマークとして価値を高めていくための取組について伺う。

答①(ii)▶ 実際に自分の目で見てみたいと感じてもらえるよう、SNS等を活用し、四季折々の魅力的な情景を収めた写真や動画による情報発信に取り組む。

問①(iii)▶ 海王丸パーク開園、新湊大橋開通記念イベントについて伺う。

答①(iii)▶ 新湊大橋での健康ウォークや花火大会での新湊大橋からのナイアガラ花火等のイベントを5月から秋頃まで順次開催する。



その他の質問

- ◆ 地域おこし協力隊について
- ◆ (仮称)七美四方荒屋線の整備について

一般質問

- 1 農業・漁業の振興政策について
- 2 射水市公共施設個別施設計画について
主要体育館6施設を2つへ統廃合する計画の再検討について



西尾 哲 議員

問①▶ 持続可能な農業・漁業の取組について伺う。

答①▶ 農業は、新規就農者、高収益作物導入の支援、「人・農地プラン」や、新たな「射水市アグリテック[※]バレー構想」などの取組により活性化を図る。漁業は「浜の活力再生プラン」に基づき、ICT[※]を活用した海洋環境可視化や、水産エコラベル認証を支援し、さらなるスマート水産業の導入を図る。

問②▶ 年間50万人以上の利用がある稼働率の高い主要体育館6施設を2つへ統廃合する計画の再検討について伺う。

答②▶ 本市を取り巻く社会情勢の変化である学校活動の地域移行に加え、

市民の利便性やニーズに応えるため、将来的な利用見通しを踏まえつつ、民間活力の導入や施設機能の集約なども含め幅広い検討が必要であると考えている。



一般質問

- 1 水田リノベーション事業について
- 2 消防団員の処遇改善について



金 賢志 議員

問①▶ 国の水田リノベーション事業や主食用米以外の取組について伺う。

答①▶ 水田リノベーション事業に関する取組は、生産におけるコスト削減や助成金の増額により収益向上が見込めることから、各農業者への事業の周知や低コスト生産等の取組に対し、サポート体制の構築強化に努める。主食用米からの転換については、国の産地交付金助成に加え、市独自の産地づくり交付金助成を行ってきているところであり、引き続き水田農業の振興を推進していく。

問②▶ 本市の消防団員の処遇改善内容について伺う。

答②▶ 消防団員の階級に応じた年額報酬の増額に加え、日頃の労苦に報いるために新たに出勤報酬を創設し、本年4月1日より個人支給にすることとした。



その他の質問

- ◆ 鏡宮交差点の水道管と県企業局工業用水道管の漏水について
- ◆ 救急出動について
- ◆ 除雪作業について

一般質問

- 1 新庄川橋架け替えについて
- 2 旧新湊中学校跡地利活用について



加治 宏規 議員

問①▶ 事業による影響範囲の受け皿と対策について伺う。

答①▶ 周辺の未利用地利活用について、関係部局と引き続き連携していくとともに、令和4年度から射水市指定宅地取得支援事業において、公共事業により住所移転する場合における助成額の拡充を予定しており、関係者への情報提供も行っていきたい。

問②▶ 利用実績について伺う。

答②▶ いきいき長寿館とうみいりこども園が、それぞれ開館及び開園している。本年度末までには小規模多機能型居宅介護事業所の運営を計画している法人に約2,000平方メートルを売却する予定

であり、その結果、旧新湊中学校の跡地の未利用地面積は約9,700平方メートルとなる。

その他の質問

- ◆ いみず地域まると応援券について
- ◆ 副市長について
- ◆ 学校の適正規模適正配置について
- ◆ 空き家について
- ◆ 臨時休業におけるパンや牛乳について

一般質問

- 1 市の看板問題について
- 2 議員及び市長以下の幹部職員の出退表示板の再設置について
- 3 平和問題について
- 4 非正規職員の雇用の条件について



呉松 福一 議員

問①▶ 市内にある看板のうち「汚れた看板」「必要のない看板」「旧町の表示看板」等の整理を願いたい。

答①▶ 順次可能などから実施していく。

問②▶ 出退表示板については旧庁舎にもあったが、市民のために再設置してほしい。

答②▶ 整備の必要性は低いと考える。

問③▶ 平成18年12月議会で「射水市平和都市宣言」がされた。それに関するモニュメント等を設置できないのか。

答③▶ 旧小杉町において建立した「平和の礎」の石碑を生かし、未来世代へ引き継いでいくことが肝要と考える。

問④(i)▶ 会計年度任用職員の賃金が県内でも低いので上げることはできないか。

答④(i)▶ 単価について本年の最低賃金の改定状況を踏まえつつ、適正に対処する。

問④(ii)▶ 市内コミュニティセンターの職員の労働条件の改善について伺う。

答④(ii)▶ 雇用は、施設を管理している地域振興会が行っている。必要があれば情報提供や相談に応じている。



一般質問

1

射水市子ども条例「人間として生きるために大切な子供の権利」を実践するインクルーシブ教育について



西元 勇司 議員

問①▶ 令和3年法律第81号に基づき、大島中央公園の駐車場に近い西側芝生広場を一部改修して車いす利用者でもスロープで登れる滑り台や砂遊び場、仰向けでちょうどいい高さにも同時に乗れるブランコ遊具、ユニバーサルシート付トイレ、ゴムチップ舗装等を設置し、人に優しいまちづくりと成る県内初の常設インクルーシブ



ブ^{*}公園として整備する提案について当局の見解を伺う。

答①▶ インクルーシブ遊具の設置については、導入に伴う課題の整理及び本開発地区で整備する遊具の利用状況や障害のある子どもの保護者などからの意見を聞き検討したい。

その他の質問

- ◆国の不妊治療の保険適用移行と本県本市の特定不妊治療費助成制度について

一般質問

1

本市の自殺対策について



不後 昇 議員

問①▶ 長引くコロナ禍において、人と人とのつながりが希薄になり「孤独」や「孤立」の問題が顕在化し、生活困窮者等社会的弱者の自殺が増加している。尊い命を一人でも救うために政治や行政が果たす役割は大変重要である。本市における自殺の現状と対策への取組を伺う。

答①▶ 平成27年から令和元年までの自殺死亡率の平均は、人口10万人に対し、17.6人であり、県の17.5人、国の16.7人と比較するといずれも高くなっている。自殺予防対策は、1つ目には公認心理師^{*}、保健師による「こころの健康相談」を定期的実施している。2つ目には「ゲー

トキーパー養成講座」を行い、地域での見守り体制の充実を図っている。3つ目には出



前講座、HPでの相談窓口の周知、図書館での企画展示、市LINE公式アカウントによるメッセージ送信を行っている。

その他の質問

- ◆福祉政策関係について
- ◆ヤングケアラー実態調査について
- ◆いみずシビックプライドの取組について

一般質問

1

公共施設マネジメントについて

2

図書館について



瀧田 孝吉 議員

問①▶ 公共施設マネジメントを深化させるための新たな仕組みについて伺う。

答①▶ 公共施設や未利用市有地の活用等について民間事業者から自由な提案を求め、審査委員会で採択された提案は随意契約を前提に速やかに事業化を図る「民間提案制度」の導入を検討しており、現在、先行自治体の事例を参考に制度設計を進めている。

問②▶ 電子図書館の導入に対する当局の見解を伺う。



答②▶ いつでもどこでも図書の検索、貸出、返却ができることや、音声読上げ機能や文字の拡大機能があることから、読書困難者や高齢者の方にも利用しやすいことに加えて、DXの推進やコロナ禍の感染防止対策にも有効である。導入に向けてはスケールメリットが大きくなることから、第2期とやま呉西圏域都市圏ビジョンの新規事業として提案していく。

その他の質問

- ◆行政組織編成等について
- ◆教育環境及び支援体制の充実について

一般質問

1

65歳以上の重度障がい者医療費
助成の現物給付化について



根木 武良 議員

問①▶ 富山県では「償還払い」をなくす方向であると聞いている。病院窓口で無料となる「現物給付」と、窓口で支払い、役所に払い戻し請求しなくてよい「自動償還払い」の2つが検討されているが、「現物給付」を採用されたい。当局の見解を伺う。

答①▶ 65歳以上の医療費助成については「現物給付」又は「自動償還払い」への移行を検討している。県、市長村の実務担当者において、支払い方法について検討し、審査支払機関、医療機関との調整を行うこととしている。支払い方法については、障がい者の利便性向上や職員の事務負担軽減等のメリットを踏ま

えると「現物給付」が望ましいと考えており、県下一斉に実施できるよう協力体制を構築する必要がある、引き続き県や他市町村との協議を重ねてまいる。



その他の質問

- ◆加齢性難聴者に対する補聴器購入の助成について
- ◆水道料金の値下げについて
- ◆抗原検査キットの配付について

3月定例会常任委員会・予算特別委員会の様子



予算特別委員会



総務文教常任委員会



民生病院常任委員会



産業建設常任委員会

総務文教常任委員会

議案6件及び報告2件を可決(承認)すべきものとし
ました。
所管事務について8件の報告を受けました。

◀ 新港ビル株式会社への追加出資について

(報告事項)

本市では、旧庁舎跡地において地域の特性を生かしたまちづくりを進めており、旧新湊庁舎跡地については、豊富な観光資源を生かし、安定的に交流人口を受け入れるとともに、交通結節点としての役割を担うため、令和2年8月に公共交通ターミナルと複合交流施設「クロスベイ新湊」を整備した。こうした動きに合わせ、新港ビル株式会社では、クロスベイ新湊との一体的な運営・建物構成を前提とする新たな宿泊施設の建設を計画され、本市としては、このたびの移転新築を次のステージへの新たな一歩として捉え、引き続き、関係者とともに地域のにぎわい創出や活性化に取り組むため、同社に対して追加で出資する。

問 どのような宿泊施設が建設されるのかについて、市民にはどう広報するのか。

答 新しいホテルについてはクロスベイ新湊と一体的に接続することも含め、機会を捉えて市民に広く周知していきたい。

民生病院常任委員会

議案14件を可決すべきものとなりました。
所管事務について10件の報告を受けました。

◀ 射水市子ども医療費助成に関する条例の一部改正について

(議案第19号)

子ども医療費助成の現物給付の対象範囲を富山県内全域の保険医療機関等とし、また、助成対象者を18歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある者に拡大するもの。

問 子ども医療費助成の助成対象年齢の拡大を決断した市長の思いについて伺う。

答 本市は県内他市に先駆けて、中学校3年生までの入院・通院ともに助成対象として拡大するほか、子育て支援の質を高める取組を行ってきたが、新型コロナウイルス感染症の影響に鑑み、子育て世帯に対して、さらなる経済的負担の軽減を図る必要性を強く感じるとともに、これまで高校生世代へのアプローチや支援が少し手薄であったことも勘案し、助成対象年齢の拡大を図るものである。

産業建設常任委員会

議案3件を可決すべきものとなりました。
所管事務について6件の報告を受けました。

◀ もみ殻シリカ灰の肥料化について

(報告事項)

もみ殻シリカ灰とは、もみ殻循環施設で特殊な燃焼方法により、もみ殻を焼成処理することで、植物の生育に必要なシリカ成分を、吸収しやすい可溶性の状態で安定して含む灰である。今年2月に、法に基づき副産肥料として登録された。

このもみ殻シリカ灰が副産肥料に登録されたことで、もみ殻シリカ灰を原料とした普通肥料の製造・販売が可能になる。

問 もみ殻シリカ灰の活用に関する取組は、今後継続するのか。

答 今回、副産肥料としての登録によりひと区切りとなった。令和4年度は、水稲用の肥料として市内の生産者にモニター販売をし、土壌改良資材として効果を実証する。また、国が掲げる「みどりの食糧システム戦略」における脱炭素化や化学肥料の削減等に繋がる取組であり、引き続き国や県と連携しながら取り組んでいく。

総務文教常任委員会

4月15日に初委員会を開催しました。
所管事務について1件の報告を受けました。

報告事項

- 小・中学校児童生徒（見込）数について

オリバースポーツフィールド射水 （フットボールセンター）



射水市消防団片口分団屯所

民生病院常任委員会

4月18日に初委員会を開催しました。
所管事務について5件の報告を受けました。

報告事項

- 令和4年度提案型市民協働事業について
- 市内における新型コロナウイルス感染者の発生状況について
- 新型コロナウイルスワクチン接種進捗状況について
- 令和4年度HPV（子宮頸がん）ワクチン予防接種について
- 「子どものこころの外来」の開設について



(株)富山環境整備
吉谷・平等処分場



サープレイ足洗温泉

産業建設常任委員会

4月19日に初委員会を開催しました。
所管事務について4件の報告を受けました。

報告事項

- 「射水市道の駅周辺エリア基本構想」の対話（サウンディング）型市場調査の実施について
- 令和3年度ふるさと射水応援寄附（ふるさと納税）について
- 海王町市有地の民間活用に向けた事業者の公募について
- 令和4年度雨水事業について

(株)ジャパン・フラワー・ コーポレーション テレワーク拠点施設 「アグミライミズ」



鳥越調整場
低区調整池

予算特別委員会

令和4年度射水市一般会計予算

歳入歳出の予算総額をそれぞれ382億5千万円とするもの

主な事業

【次代へつなぐ成長実現特別枠】

- DX（デジタルトランスフォーメーション）推進事業
- 子ども医療費助成の拡充など

【行革推進特別枠】

- 公共施設包括管理業務委託など

令和3年度射水市一般会計補正予算

（第10号）

歳入歳出からそれぞれ4億164万6千円を減額し、予算総額を438億2893万3千円とするもの

小学生がペットボトルキャップ等からごみ袋を作成

問 プラスチック資源の循環を意識した仕組みづくりが必要とされる中「ペットボトルキャップ再生材とバイオマス材」混合ごみ袋作成の具体的な取組内容は？

答 市内小学校に協力を依頼し、児童が各家庭から持ち寄ったペットボトルキャップの再生材と植物由来のバイオマス材料を原料に、ポリエチレン製のごみ袋を作成する。作成した袋は小学校に配布し、校内外の美化活動など環境に関する取組に有効活用していただく。

また、作成事業者に協力いただき、ペットボトルキャップが原料化される工程や、ごみ袋を製作する工程などを紹介するコンテンツを作成して児童に説明するとともに、市ホームページなどの広報媒体を活用し、広く意識啓発を図る。

木造住宅耐震改修工事の補助制度が充実

問 木造住宅の耐震診断件数に対し、耐震改修工事の実績が少ないのではないかと？

答 耐震改修工事に係る補助金額の拡充や、住まい方、予算に応じた耐震改修の工法を選択できるような「住宅全体を耐震基準の7割程度の強度に補強する簡易改修」を補助対象に加えるなど、耐震改修に取り組みやすくしている。

また、本年4月から耐震改修工事に係る利用者の初期費用を軽減するため「代理受領制度」を導入するなど、今後とも利用しやすい補助制度となるよう努めていく。

※「代理受領制度」

申請者が工事施工者に補助金の受領を委任することで、工事施工者が直接市から補助金を受領することができるとの制度。申請者は工事費と補助金との差額のみを工事施工者に支払うことになり、当初の費用負担を軽減することができる。

港湾振興特別委員会

所管事項について、3件の報告を受けました。

主な報告事項の内容

▼新湊大橋開通10周年・海王丸パーク開園30周年記念事業について

平成24年9月23日に供用開始した新湊大橋の開通10周年と、平成4年7月5日に開園した海王丸パークの開園30周年を記念した各種イベントを実施し、射水ベイエリア全体に賑わいの創出を図る。4月に実行委員会を設立し、5月から秋にかけて各種記念イベントを展開していく。

議会改革特別委員会

射水市議会基本条例では、一般選挙を経た任期開始ごとに、社会情勢の変化等を勘案し、この条例の規定について見直しが必要かどうか、検討することとしています。

そのため、議員全員に対して行ったアンケート結果をもとに、条例一条ごとに達成状況や見直しが必要かどうか、検討を行いました。

その結果、今回は条例の改正を行わないことを確認しました。



議決結果一覧表

[議案]

番 号	件 名	結 果
第 1 号	令和4年度射水市一般会計予算	可決
第 2 号	令和4年度射水市国民健康保険事業特別会計予算	可決
第 3 号	令和4年度射水市後期高齢者医療事業特別会計予算	可決
第 4 号	令和4年度射水市介護保険事業特別会計予算	可決
第 5 号	令和4年度射水市水道事業会計予算	可決
第 6 号	令和4年度射水市下水道事業会計予算	可決
第 7 号	令和4年度射水市病院事業会計予算	可決
第 8 号	令和3年度射水市一般会計補正予算(第10号)	可決
第 9 号	令和3年度射水市国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)	可決
第 10 号	令和3年度射水市後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第3号)	可決
第 11 号	令和3年度射水市介護保険事業特別会計補正予算(第3号)	可決
第 12 号	令和3年度射水市下水道事業会計補正予算(第2号)	可決
第 13 号	令和3年度射水市病院事業会計補正予算(第3号)	可決

番 号	件 名	結 果
第 14 号	射水市職員の育児休業等に関する条例の一部改正について	可決
第 15 号	射水市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正について	可決
第 16 号	射水市個人情報保護条例の一部改正について	可決
第 17 号	射水市在宅福祉介護手当支給条例の一部改正について	可決
第 18 号	射水市国民健康保険税条例等の一部改正について	可決
第 19 号	射水市子ども医療費助成に関する条例の一部改正について	可決
第 20 号	射水市ひとり親家庭等医療費助成に関する条例の一部改正について	可決
第 21 号	射水市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正について	可決
第 22 号	射水市消防団条例の一部改正について	可決
第 23 号	射水市大島エントランス広場条例の廃止について	可決
第 24 号	指定管理者の指定について(コミュニティセンター7施設)	可決
第 25 号	射水市行政組織条例の一部改正について	可決

[報告]

番 号	件 名	結 果
第 1 号	専決処分の承認を求めることについて	承認
第 2 号	専決処分の承認を求めることについて特別会計予算	承認

[同意]

番 号	件 名	結 果
第 1 号	副市長の選任について	同意

[その他]

番 号	件 名	結 果
	議会運営委員会、各常任委員会及び議会改革特別委員会の閉会中の継続審査	可決

[議員提出議案]

番 号	件 名	結 果
第 1 号	ロシアによるウクライナ侵略を強く非難する決議	可決
第 2 号	最低賃金の引上げ及び中小企業支援充実を求める意見書	可決
第 3 号	女子に対するあらゆる形態の差別の撤廃に関する条約の選択 議定書の批准及び国内法制の整備を求める意見書	可決
第 4 号	シルバー人材センターの安定的な事業運営のために適格請求書等保存方式導入に係る適切な措置を求める意見書	可決

[議員別賛否一覧／賛成と反対の双方があった議案等について掲載]

番 号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	議決結果
議 員 名	石田 勝志	大垣 友和	西元 勇司	西尾 哲	金 賢志	杉浦 実	山本 満夫	寺岡 伸清	呉松 福一	加治 宏規	高畑 吉成	根木 武良	瀧田 孝吉	中川 一夫	中村 文隆	山崎 晋次	不後 昇	吉野 省三	津田 信人	堀 義治	奈田 安弘	高橋 久和	
議案第 1 号	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	×	○	○	○	※	○	○	○	○	○	○	可決
議案第 2 号	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	×	○	○	○		○	○	○	○	○	○	可決
議案第 3 号	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	×	○	○	○		○	○	○	○	○	○	可決
議案第 4 号	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	×	○	○	○		○	○	○	○	○	○	可決
議案第 5 号	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	×	○	○	○		○	○	○	○	○	○	可決
議案第 6 号	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	×	○	○	○		○	○	○	○	○	○	可決

○…賛成 ×…反対 欠…欠席 ※…議長は採決に加わりません。

市議会だより 用語解説

※代表質問、一般質問における
用語を解説しています。

ウェルビーイング (P2)

身体的・精神的・社会的
に良好な状態にあること
を意味する概念



アグリテック (P4)

IoTやビッグデータ、ド
ローンを用いるなど、農
業領域で
ICT技術を
活用する
こと



ICTバイ (P4)

養殖に必要な水温などを
自動計測し、アプリで見
ることができるシステム



インクルーシブ教育 (P6)

障害のある子どもも、障
害のない子どもも、全て
の子どもを同じ場所（学
校や学級）に包含して教
育すること



公認心理師 (P6)

心の問題を抱える人々に
対して心理学の知識と技
術を持って
解決に向け
た支援を行
うもの



編集後記

加治 宏規 広報委員会副委員長

ウクライナでは、現在凄惨な市街戦が繰り広げられております。豊かな自然、豊かな水、美味しい食材に安全な土地、普段気にも留めることはありませんが、このような世界情勢に鑑みればとても有難い事であります。今こそ一人一人が日常の幸せを見つめ直すことで価値観に磨きがかかり、より豊かな心を醸成する機会になるのではないのでしょうか。数十年後の子ども達に豊かな地域を橋渡しする為には今を生きる大人が暮らしという日常の中にある幸せを大切にし、子ども達に教え、伝え、育んでゆく事が大事であると考えます。そしてそれは必ず地域を存続、発展する事に繋がっていきます。皆さまの豊かな心持ちで本市がより良いものになる事を願って。

●広報委員会〔委員長〕瀧田孝吉 〔副委員長〕加治宏規

〔委員〕高畑吉成、中村文隆、山崎晋次、不後 昇、奈田安弘、高橋久和

6月定例会は、 6月6日(月)から始まります。

会期日程は、決まり次第ホームページに
掲載します。

詳しくは、議事調査課(TEL 51-6610)ま
でお問合わせください。

3月定例会傍聴者数

本会議……51人

委員会……35人

合計86人

皆さんの傍聴をお待ちし
ています。ご希望の方は、
議会開催日に
本庁舎5階議会
事務局までお越
しくください。

